

「結核患者への精神的支援に着目した事例検討」へのご協力のお願い

代表者	所属：看護部（N3 西結核）	職名：看護師	氏名：田中奈々恵
共同担当者	所属：看護部（N3 西結核）	職名：看護師	氏名：山田さゆり
	所属：看護部（N3 西結核）	職名：看護師	氏名：高尾由紀子
	所属：看護部（N3 西結核）	職名：師長	氏名：田村しのぶ

1. 目的

結核は今なお我が国の主要な感染症のひとつとなっている。発症すると隔離入院が必要となり、患者の精神的ストレスは大きい。A病院B病棟では、断続的に年間数例の入院患者がおり、患者の精神的ストレスが軽減するよう、患者の思いに寄り添った看護実践に努めている。秋原ら(2017)は、結核病棟の看護師が実践する看護の特徴の1つとして、精神的支援があることを明らかにし、隔離入院している患者のストレス緩和など検討する必要性を述べている。そこで本研究では、A病院B病棟で経験した事例から、精神的支援に着目し文献を参考に振り返り、今後の看護実践に活かすことを目的とする。

2. 対象と方法

A病院B病棟に入院した患者の診療録および看護記録より、患者の基本情報、主観的情報及び看護師の実践を収集する。

3. 研究期間

医療倫理委員会承認後～2027年3月31日

4. 調査票等

研究資料にはカルテから以下の情報を抽出し使用させていただきます。あなたの個人情報には削除後匿名化し、個人情報などが漏洩しないようにプライバシーの保護には最新の注意を払います。

- ・年齢、性別、家族歴、既往歴、嗜好、診察初見など
- ・検査データ、画像データ、手術記録、病理記録など
- ・治療内容、有害事象など

5. 情報の保護

調査により得られたデータを取り扱う際は、被検者の秘密保護に十分配慮し、特定の個人を識別することができないようにします。

個人情報は完全に秘匿されておりますのでご安心下さい。もし患者様自身やご家族の情報が研究に使用されることについてご了承頂けない場合には研究対象としませんので下記までご連絡下さい。